

## 行政視察報告書

この度、鳥取県境港市、島根県雲南市及び松江市を視察した結果について、別紙のとおりご報告いたします。

資料その他については、事務局に保管してありますので、ご高覧ください。

平成23年8月2日

### 厚生常任委員会

委員長	寿松木 孝
副委員長	立身 万千子
委員	高橋 聖悟
委員	齋藤 光司
委員	堀田 賢逸
委員	佐藤 忠久
委員	阿部 正夫
委員	播磨 博一

横手市議会議長 塩田 勉 様

# 厚生常任委員会行政視察報告書

平成23年7月5日（火）～7月7日（木）

## ◎鳥取県境港市議会

### ①5歳児発達相談について

就学前に、軽度の発達障害、身体異常や子どもを取り巻く環境から心の問題等を発見し、早期の対応をすることで、子どもの就学後の問題の軽減や健康の維持増進を図ろうとする事業であった。

平成17年度から導入されており、対象者の中から、発達相談が必要と思われる児に、保護者の了解を得て児童発達相談センター「陽なた」が関わり、早期療育へのつなぎであり、保護者の子育てに関する相談への助言、指導を行い不安の軽減を図っている。

保健と福祉、教育行政が連携しながら一体的に事業が展開されていた。

### ②児童発達センター「陽なた」について

心身の発達に遅れやつまづきがあり、介護給付（児童デイサービス）に認定された通所可能な幼児および児童を対象に、状況に合わせた個別指導、小集団指導が行われていた。

保育所、幼稚園職員の研修や保健師、医療機関、関係機関との連携も密で、平成22年度は平均で65名の利用があった。また、「ペアレントトレーニング」として保護者への講習会等も実施されていた。（詳細は別紙資料）



## ◎島根県雲南市議会

### ①公立保育所保育業務委託契約について

平成18年7月に公立保育所保育業務委託計画を策定し、平成20年4月から特定非営利活動法人に業務を委託し現在に至っている。事業者の選定にあたっては、定員が80人以上の施設で、

- ・特別保育サービスの提供を安全に且つ効率的に行える職員体制であること。  
一時保育、病後時保育、延長保育の実施を想定した施設整備がなされている こと。
- ・医療機関との連携が容易に図れることなどを考慮した。また、導入に際し、説明会の開催やパブリックコメントをもらうなど積極的に理解していただく機会を設けた。(詳細は別紙資料)



## ◎島根県松江市議会

### ①なごやか寄り合い事業について

平成12年から「介護予防」と「まちづくり」の観点で、行政の地域支援事業と社協の地域福祉活動の両輪で開始した事業である。実施主体は市内28地区の地区社会福祉協議会で、対象者は65歳以上の方で、できるだけ高齢者の身近な会場を考慮して設定している。参加人員は平成23年度延べで46,531人、ボランティアは延べ10,430人に上る。(詳細は別紙資料)

### ②訪問型子育てサポート事業について

妊娠中や就学前までの子育て中の家庭で、一時的に家事や子どもの世話が必要になったときに、市より認定証を受けた子育てホームサポーターが自宅に訪問して有償で支援を行う事業である。

市としては、子育てホームサポーター養成講座を開催し、サポート事業を行うための基礎知識や技術の習得をさせ、利用者の自宅に派遣している。現在、サポーターの登録は69人、委託事業所は3ヶ所である。(詳細は別紙資料)